



平成22年4月5日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社
代表取締役社長 青木毅
(コード番号:3390)
問合せ先 取締役管理本部長 村上孝徳
電話番号 03-6858-0411

社外調査委員会設置に関するお知らせ

当社は、平成22年3月26日付け「過去の業績に影響を与える事象の発生及び社内調査委員会の設置に関するお知らせ」において、当社代表取締役社長 青木毅を委員長とする社内調査委員会を設置し、当該事象発生の経緯、事実関係の詳細確認、問題点の究明、コーポレート・ガバナンスの強化、再発防止に向けた諸施策の策定を進めることをお知らせいたしました。

このたび第三者の立場から、社内調査委員会による調査範囲および方法、調査結果についての検証、ならびに事象発生の原因究明、および再発防止策の策定についての提言などを行なっていただくため、当社と利害関係のない公認会計士、弁護士の2名で構成する社外調査委員会を設置することといたしました。構成委員につきまして下記のとおりお知らせいたします。

なお、各委員と当社とは、過去においてその独立性に影響を及ぼすような関係や取引はございません。

記

1. 社外調査委員(敬称略、順不同)

委員長 (公認会計士・税理士)	山口吉一	昭和60年10月 平成8年4月	青山監査法人入所 山口税務会計事務所設立
委員 (弁護士)	洞 敬	平成16年10月	東京弁護士会登録

2. 調査結果等

社外調査委員会の調査結果については、平成22年4月中旬または下旬に報告の予定です。

また、社内調査の結果のうち、会計に関する部分については、社外調査委員会とは別に、会計監査人の監査を受けることとしております。

3. 今後の対応について

当社は、修正を要する可能性のある事象について、会計監査人の監査を受けた提出開示済みの有価証券報告書等の縦覧書類について訂正の要否を検討した後、金額、項目等の特定が完了次第速やかに開示することを予定しております。

なお、平成22年3月26日付け「過去の業績に影響を与える事象の発生及び社内調査委員会の設置に関するお知らせ」にて発表しておりますとおり、今回の調査は旧経営体制下の会計期間の個別決算を対象としており、現時点においては、進行年度の平成22年3月期の個別および連結決算の損益に多額の影響は生じないと考えております。

株主様、お客様、お取引先様をはじめ多くの皆様に大変なご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上